

教授方法に関する研究

以下の通り、歴史フィールドワークに関する4つの成果を得ることができた。(2)(3)は、まだ試みの緒についたにすぎず、文部科学省サイトに掲載したものの、産学連携に持ち込めていない。また、成果論文をまとめるにいたっていない。

(1) 誰でも学べる 語りあえる 場づくり (on-line ZOOM カフェ)

全学対象(佐藤学長も参加)に7回、計100人程度(出入りがある)の参加を得て実施した。全学FD担当との連携をはかったが、FD担当の執行部の十分な理解を得るまでにはいたらなかった。学外参加者も多数あったが、準備不足のため、兵庫県・兵庫県教育委員会との連携には失敗した。大阪大学サイバーメディアセンターとの連携には成功したが、継続的な活動にはできなかった。

⇒この語りあいの場を、フィールドワーク科目教員の連携まで広げることができなかった。今後は、学外ではなく、他の地歴教員、地域連携センター、大蔵谷サイトとの連携を模索する必要がある。

(2) fripgrid 動画集

- 1 神戸学院大学「地域の歴史」神戸まち登り降り 14 動画 4 リンク
- 2 神戸学院大学「地域の歴史」明石まちあるき 博物館を含め 10 動画 5 リンク
- 3 大阪大学工学研究科共創型社会開発論サイトビジット動画 4 トピック 7 動画 20 リンク
- 4 大阪大学日本語日本文化教育センター日本語演習(語学10グレードクラス)
3 トピック 15 リンク
- 5 歴史Ⅲ 教材作成の試み(近代日本の産業遺産) 5 動画

⇒実践的に授業活用できたが、現場探求:サイトビジットと動画集とのハイブリッド教育をいかに展開するかが、実施課題として残る。-1-2は神戸学院大学での遠隔授業で活用した。-3-4は、大阪大学での遠隔授業で活用した。しかし、未完成のままである。-5は、過疎地、中山間地における通信速度等の事情を考慮しなかったため、失敗した。授業実践には活用できていない。

(3) Youtube 動画と、地図、オンタイムまちあるき動画 との ハイブリッド連携

神戸 I ウォーク (震災記憶経過のまちあるき) 地図と 8 動画

⇒コロナ禍もあり、神戸学院大学生の参加を得ることができなかった。

(4) 文部科学省高等教育局専門教育課「大学教育のデジタルイニシアティブ～ With コロナ/ After コロナ時代の大学教育の創造～」 スキーム D ピッチ ウェブ掲載

⇒現在、教育起業者との産学連携の模索をすすめているが、教育起業者が、直面する業務多忙のため、将来に向けた連携議論がすすまない。